



ジェームズ・チャナン ドミニコ会司祭、ラホール平和センター所長

富士宣言7周年を迎えることができ、大変うれしく思います。西園寺昌美さん、西園寺裕夫さん、そしてアーヴィン・ラズロ博士が、この普遍的な宣言を策定し、発足されたことに敬意を表します！私はこの文書を何度も読みましたが、読むたびにインスピレーションを受け、これは神から降ろされたものだと心の底から感じます。この宣言は、世界を平和で調和のとれたものにするための「神聖なる精神」を私たちの中に目覚めさせ、どんな肌の色、宗教、文化、言語、地理的環境、経済状況であろうとも、私たちは皆、ひとつの人類家族であることを教えてくれます。私たちは、お互いを受け入れ、団結し、大切にしよう努力しなければなりません。この宣言は、すべての戦争、差別、不正、分裂、憎悪を終わらせるよう世界に呼びかけています。私たちの母なる地球を平和にするよう、私たちに呼びかけているのです。富士宣言にあるように、「この地上に真の平和を築くことこそ、私たちすべての人間の究極の目的である。そしてそれは個々人の生き方、あり方を通して達成できる」のであります。

この宣言は、私たちがあらゆる人と愛、尊敬、寛容、受容の橋を架け、一つの家族として抱き合い、分断、不寛容、憎しみの壁を破ることができる夢を与えてくれます。「あらゆる人々が勇気ある先駆者となり、個人・文化・国家の利害や専門分野の枠をこえ、全人類のためにその英知と魂と意思を結集すべき時が来た」ということです。この愛の道を歩むことで、私たちは地球上に永続的な平和を実現することができるでしょう。そしてそれは、「人間の精神の限りない創造性を発揮すること」につながるのです。

私はこの宣言に参加し、署名できたことを非常にうれしく思っています。この宣言が私たちの母国語であるウルドゥー語に翻訳され、パキスタンの何千人もの人々にこのメッセージを配布し、共有することができたことを誇りに感じています。

ラホールのバシャヒ・モスクの大導師であるモラナ・アブドゥル・カビール・アザドも、私とともに、この機会に祝福の言葉を送ります。私たちは、パキスタンからのこの宣言に賛同し、署名したことを大変光栄に思い、誇りに思っています。私たち二人は、この宣言を現実のものとするために、全面的な支援とコミットメントをお約束します。

世界人類が平和でありますように